

事前評価書

		年度	R3
		整理番号	
事業名・路線名等		道路改良事業 一般県道 笹倉久住線(白丹工区)	
所在地		竹田市久住町大字白丹	
事業概要	事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 幅員狭小区間の解消と道路線形不良の解消(現況幅員:W=4.5m) 竹田市と熊本県産山村のアクセス強化、国道442号の代替ルートの確保 地元住民の生活道路の利便性向上 	
	事業内容	【計画延長・幅員】L=90m、W=5.5(7.0)m 【道路区分】第3種第4級 【設計速度】V=30km/h 【計画交通量】533台/日 【現況幅員】現況幅員:4.5m 【交通量】522台/日(H27センサス)	
	事業費	C=50百万円	
事業の実施計画	完成予定年	着手から5年(令和8年度)	
	事業段階毎の実施計画	1年目(令和4年度)【大分県・熊本県】用地買収 2年目(令和5年度)【熊本県】用地買収・工事(道路改良・舗装) 3年目(令和6年度)【熊本県】工事(道路改良・舗装) 4年目(令和7年度)【熊本県】工事(道路改良・舗装) 5年目(令和8年度)【大分県・熊本県】工事(道路改良・舗装) ※大分・熊本県境の道路改良事業 熊本県施行区間は令和9年度完了予定	
事業の必要性	必要性・緊急性	<ul style="list-style-type: none"> 幅員狭小(W=4.5m)、線形不良により現道の交通に支障あり 竹田市と熊本県産山村を結ぶ最短ルート、国道442号の代替ルート 竹田市久住町白丹地区の地域住民の生活道路 	
	整備効果	<ul style="list-style-type: none"> 幅員狭小、線形不良の解消による走行性、安全性の向上 竹田市から熊本県産山村へのアクセス強化及び災害時のリダンダンシーの確保 地域住民の生活道路の利便性向上 	
事業手法・工法の妥当性	費用対効果分析	幅員狭小、線形不良区間の解消(一次改築)であり、防災面・交通安全の観点からも評価(参考B/C=0.3)	
	工法の妥当性	・道路法、道路構造令等に適合した工法を採用	
	コスト縮減	・路盤材に再生骨材を使用	
	環境等への配慮	<ul style="list-style-type: none"> 発生土は現場内流用、残土については他の公共事業へ流用する 低騒音・低振動対応の建設機械の使用により、生活環境に配慮する 	
事業実施環境	事業の実効性	・熊本県区間については事業着手しており、地元への事業説明等も実施しており協力体制は整っている	
	事業の成立性	<ul style="list-style-type: none"> ・道路法第15条に基づき、安全かつ円滑な交通を確保できる構造とすべく事業を実施 ・「安心・活力・発展プラン2015(2020改訂版)」、「おおいた土木未来プラン2015(改訂)」、「大分県長期道路整備計画『おおいたの道構想2015』」に基づき事業実施 	
	事業の特殊性	・大分県と熊本県の県境における道路整備事業のため、両県が協同して実施する道路整備事業	
対応方針		・以上のとおり事業の必要性が認められることから、本事業を実施したい	

事業箇所位置図

